

川崎市外国人市民代表者会議



Colors, Future!

いろいろって、未来。

川崎市

にゅーずレター No. 76

編集・発行：市民文化局市民生活部多文化共生推進課

2023年3月24日発行

(日本語) <http://www.city.kawasaki.jp/shisei/category/60-7-2-0-0-0-0-0-0-0-0-0.html>

(やさしいにほんご) <http://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000042748.html>

〈多文化フェスタさいわい〉に参加しました

2月18日(土)に幸市民館で開催された〈多文化フェスタさいわい〉に代表者会議のメンバーが参加しました。当日は、ロビーの多文化カフェのスペースを担当させていただきました。コーン茶、柚子茶、はちみつ紅茶、マテ茶、ジャスミン茶、甜茶、プーアル茶など世界各国のさまざまなお茶を提供しながら参加者の方たちとたくさん交流ができました。当日は天気もよく、家族連れの方をはじめたくさんの方が参加していましたし、バルーンアートや万国旗などの会場の飾りつけもとても華やかで良かったです。合間にはズンバや書道体験をしたり、ホールでの演奏なども楽しんだりできました。



この2年ほどは、コロナ禍のために多くのイベントが開催されない状況が続いていて、とても残念な思いをしてきました。ですが、かわさき市民祭りに続いて、多文化フェスタさいわいも開催されるなど少しずつイベントも増えてきて嬉しく思っています。マスク越しではありますが、直接お会いして話をしたり、交流ができたたりすることはやはり貴重だなと感じています。

これからも、代表者会議としてさまざまなイベントに積極的に参加していきたいと思っています。みなさん、イベントでお会いした際はぜひお話ししましょう。

《第14期の調査審議の報告》

▶ 安心生活部会

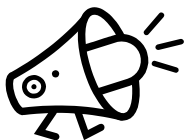
安心生活部会では、第4回第1日に産後支援制度について審議しました。審議では、「外国人だけでなく日本人にも川崎市の産後支援制度が知られているのか」「病院選びや母子手帳など赤ちゃんができた時からの流れは日本人からしたら常識かもしれないが、外国人だと知らない人が多いのではないか」「そもそもどこで情報が得られるのかわからない」といった意見が出ました。提言をまとめていく際には「川崎市に住んでいるすべての外国人市民の代表である」ということを第一に考えながら、みんなが暮らしやすいまちづくりに貢献できればと思っています。

ぶかいちょう ひりすとば がぶりえら
部会長 ヒリストバ ガブリエラ

▶ 情報・社会部会

情報・社会部会では、第4回第1日に情報について審議しました。審議では、まず区役所などの窓口で配布しているウェルカムセットの中身や配布状況などの現状確認を行いました。そのうえで、「ウェルカムセットやQRトランスレーターなども必要な情報は充実している」「情報を本当に必要としている人にどのように届けるかが課題だ」「そのためにもワンストップセンターの周知が重要ではないか」「代表者自身もSNSで情報を発信、拡散したりできる」「情報を届けるためのルートづくりが重要だ」などの意見がでました。

ぶかいちょう いとう ゆりか きゃれん
部会長 イトウ ユリカ キャレン



かいぎ ほうちょう 会議を傍聴してみませんか？

ねんど だいひょうしゃかいぎ について
——2023年度の代表者会議の日程——

ばしょ かいぎについて ばしょ こと かわ かくにん
場所：会議日程により場所が異なります。詳しくはHPでご確認ください。

<https://www.city.kawasaki.jp/250/page/0000040963.html>

じかん じかん
時間：午後2時から午後5時まで

だい かい 第1回	だい にち 第1日	ねん がつ にち にち 2023年4月23日(日)
	だい にち 第2日	ねん がつ にち にち 2023年5月21日(日)
だい かい 第2回	だい にち 第1日	ねん がつ にち にち 2023年6月18日(日)
	だい にち 第2日	ねん がつ と お か にち 2023年9月10日(日)

だい かい 第3回	だい にち 第1日	ねん がつ にち にち 2023年10月15日(日)
	だい にち 第2日	ねん がつ と お か にち 2023年12月10日(日)
だい かい 第4回	だい にち 第1日	ねん がつ じゅうよっか にち 2024年1月14日(日)
	だい にち 第2日	ねん がつ よっか にち 2024年2月4日(日)

かいぎ だれ ぼうちょう き
会議は、誰でも傍聴すること(聞くこと)ができます。ぜひ代表者会議に来てみてください！

オープン会議を開催しました

2022年度のオープン会議が、12月11日（日）に中原市民館で開催されました。昨年、一昨年は新型コロナウイルス感染症の影響で開催できなかったため、3年ぶりのオープン会議の開催となりました。今回は、全体で約60人の参加があり、14時から17時まで会議を行いました。

今回のオープン会議では、2つの分科会に分かれて、第14期の6つの審議テーマについての意見交換と参加者の方から自由意見をいただきました。分科会のあとは、全体会で分科会の内容を共有し、最後にコメンテーターをお願いした慶應義塾大学教授の柏崎 千佳子さんと東洋大学人間科学総合研究所客員研究員の門 美由紀さんからコメントをもらいました。



アンケートでは、「ふだん日本人として生活していると見えてこない、意識していないと知ることのできない内容が多く、とても貴重な体験ができた」「代表者の方のみならず、参加者の方からも積極的に意見や質問が出て、聞いていて大変勉強になった」「川崎市に1年住んでいるが川崎市内の情報をあまり知らなかったのが、今回の分科会に参加して川崎市の課題や情報などを知る機会になった」「外国人市民代表者会議は素晴らしい活動だと思う。外国人市民と日本人市民が自由に対話して、相互理解を深める場が増えるといい」「私はこの会議を仕事の関係で知ることができたが、ほとんどの日本人はこのような会議があること自体を知らないと思う。今後、もっとたくさんの川崎市民に関心をもってもらえるように、この会議のことも周知していくといいと思う」などの感想をいただきました。

また、会議のあとには短い時間でしたが交流会も開催しました。コロナ禍のため飲食はなしというかたちでしたが、たくさんの方に参加していただき、とても楽しく、また有意義な時間を過ごすことができました。

今回いただいた貴重なご意見やアドバイスを、ぜひ今後の審議に活かしていきたいと思っております。ご参加いただいたみなさん、本当にありがとうございました。



りゅう しん ちゅうごく
劉 晨 (中国)

《新しい代表者の紹介》

- ▶ 代表者に選ばれて大変嬉しく思います。外国人
市民の関心の高いテーマについて、会議で話しあい、
よりよいまちづくりに貢献したいです。



川崎市の生活で感じた素敵なこと

我が家のわんぱくな息子は2歳頃から、はたらく車が大好きです。ある日、家の近くにある生活環境事業所から毎朝ゴミ収集車が出発することを知り、息子と2人で出待ちすることにしました。

朝の8時半過ぎ、続々と出てきたゴミ収集車に向けて、息子が一生懸命に手を振ると、ゴミ収集車のスタッフたちも一台一台優しい笑顔で手を振って応えてくれました。憧れの車から自分に合図を送ってくれるなんて、と息子は大喜びでした。その後、ゴミ収集車の出待ちはしばらく私たちの毎週末の日課になりました。そして、気づいたらゴミ収集車だけでなく、バスの運転手や電車の運転手まで、時にはクラクションを鳴らして応えてくれることもありました。



私の出身の台湾では、人口が密集していて交通量も多いため、安全運転だけで精一杯で、こうした光景はなかなか想像できません。小さな子どもたちと親にエールを送ってくれたようで、素敵な時間でした。

やん ついー
楊 子宜

私にとって、川崎市の1番よいところは「安心」ということです。私が住んでいるところでは、小学校の近くに公園があり、授業のあとや週末の朝から夕方まで子どもたちが遊んでいて、私の子どももよく友達と遊んでいます。私にとって、親が公園にいらなくても、たくさんの子どもたちが安心して自分の時間を楽しんでいる様子はとても興味深いです。私の出身のメキシコでは、子どもが遊べる公園は少ないです。また、親が見守っていない状況で遊んでいる子どもの姿もみられません。不審者が来たり、交通事故に巻き込まれたりなど、いろいろなことが考えられるので、親も子どもたちも安心できないのです。

ですから、私にとっては私の子どもが公園で安心して遊べることはとても貴重なことなのです。川崎市で安心して暮らすことができている外国人市民は、とても恵まれていると思います。



まい あさえる
マイ アサエル

【お問合せ】

かわさきし 市民文化局 市民生活部 多文化共生推進課

〒210-0007 川崎市川崎区駅前本町11-2 川崎フロンティアビル9F

Tel : 044-200-2846 Fax : 044-200-3707 E-mail : 25gaikok@city.kawasaki.jp

代表者会議やニューズレターへのご意見・ご感想をお待ちしています。